手術助手のアドバイス

このページでは、執刀におけるさまざまなコツやヒントを紹介します。
ゲームを進める上での参考にしてください。

ADVICE

器具がうまく動かないと思ったら

Wiiリモコンをしっかりとセンサーバーの方向に向けましょう。特に“押し出す”“引く”“ひねる”等の操作は、全てセンサーバーで認識しています。これらの操作中、Wiiリモコンがセンサーバーに向いていないと、正確に操作できない場合があります。またWiiリモコンを前に押し出す操作を行うときは、押し出したことによってWiiリモコンがセンサーバーに近づきすぎていないか注意してください。



ヒールゼリーの隠れた効果

ヒールゼリーには、出血を抑える効果もあります。傷口に対してヒールゼリーを塗ることで出血を抑え、バイタルの減少を防ぐことができるのです。術野に多数の傷口がある時は、縫合の前にサッとヒールゼリーを塗っておくといいでしょう。

注射器を使った連続投与

注射器で一度吸い上げた薬は、全て投与し切るまで注射器の中に残っています。複数の炎症を治す時などは、注射器に残っている薬がなくなるまで連続投与で素早く処置してしまいましょう。





血溜りの処置は迅速に

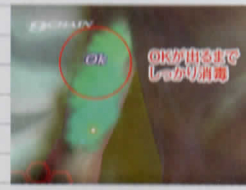
術野に発生した血溜りは時間の経過と共にどんどん広がっていきます。発生した血溜りは速やかにドレーンで吸引してしまいましょう。

より高評価を獲得するために

オペで高い評価を得るには迅速かつ的確な操作が必要になります。以下でそのポイントを紹介しましょう。なお、クリアしたオペの難易度によるストーリーの違いはありません。オペが難しいと感じたら、難易度を下げてチャレンジし直すのもいいでしょう。

☑ 忘れがちな手順

ほとんどの手術は、外皮を切開するところから始まります。ここで忘れがちなのが切開前の消毒。ヒールゼリーを使ってガイドライン上をしっかり消毒してください。ちゃんと消毒しておけば切開もしやすくなり、切開後の評価も高くなります。



☑ ガラス片の摘出

ガラス片は、刺さっている角度に合わせて真っ直ぐ抜くと評価が高くなります。ガラス片を抜く時間は評価に影響しないので、落ち着いて正確な摘出を心がけましょう。



☑ 傷の縫合

縫合で大切なのは、縫い幅と縫う回数です。傷口に対して縫う幅が広すぎたり　また縫う回数が多すぎると、評価は下がって行きます。適度な幅と適度な回数を身につけましょう。



☑ 高ランクを目指すには

OPERATION　RANKで最高評価を得るためには、手術ごとに設定されているSPECIAL　BONUSを全て取得する必要があります。SPECIAL BONUSを取得するには以下の点に注意してみましょう。

◆**Missをしない**……ほとんどの手術で「Missをしない　」がSPECIAL BONUSに設定されています。より丁寧な手術を心がけましょう。

◆**MAX CHAINを伸ばす**……「MAX CHAIN」の数値がSPECIAL BONUSの条件になっている手術が多く存在します。MAX　CHAINを伸ばすためには、Missをしないことはもちろん、BAD判定も出さない様に心がける必要があります。また、動脈瘤の破裂や、閉じた傷口が再度開いてしまったりといった患者に対する負荷要素でもCHAINは途切れてしまいます。